

株式会社日立製作所

代表取締役社長 中西 宏明 様

〔日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社〕  
代表取締役 社長 魚住 弘人 様

国際環境 NGO グリーンピース・ジャパン

事務局長 佐藤 潤一

## 福島第一原発事故に対する貴社の責任について

先日は、貴社のITやスマートシティ事業のお取り組みについて、CSR推進部の方にお話しを伺う機会をいただきありがとうございました。NGO等のステークホルダーとの対話を重視される姿勢に感謝いたします。

今回は、福島第一原発事故に対する貴社のお考えをお伺いしたく、ご連絡いたしました。

東日本大震災による東京電力の福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故は、甚大な被害を日本全体に及ぼしています。発生から間もなく2年となるにもかかわらず、事故によってそれまでの生活を突然奪われ、大変な不安と困難の中にある方が現在も大勢います。

また、放射能漏れが続く原子炉や燃料プールの安定化、廃炉作業、除染、被害者の方への補償などに必要な資金は東京電力だけで到底まかなえるものではなく、国の支援として多額の税金がすでに投入されています。さらに、こうした費用は長期間にわたり必要となり、莫大な額の税金が費やされることが予想されます。こうした状況から、多くの世論調査等の結果が示すように、少なくとも国民の過半が原発ゼロを望んでいることは、ご存じのとおりです。

一方で、福島第一原発の1号機および4号機の主要設備を納入した貴社は、原子力損害賠償法により、一切の製造者物責任を免れているだけでなく、国内外で原子力事業の積極的な推進を続け、今後8年で原子力事業の売上高を2倍以上の3600億円\*に拡大すると発表しています。(\*2012年6月14日発表の貴社中期経営計画より)

原子力事業によって利益を享受し、福島第一原発の原子炉を製造した企業として、このような貴社の姿勢は事故の深刻さを認識したものとはいえ、企業の社会的な責任(CSR)という点で疑問を持たざるを得ません。

貴社サステナビリティレポートには、社会に対する貴社の様々な取り組みが詳しく紹介されており、東日本大震災の特集もありますが、原発事故の責任についての言及はありません。また、貴社ウェブサイトにも、原発事故に対する貴社の責任についての情報を見つけることができないため、別紙のとおりご質問いたします。

恐れ入りますが、別紙の質問へのご回答を2013年2月8日(金)までに、書面にていただけますようお願い申し上げます。

なお、質問内容とご回答およびその有無につきましては公開(英訳も含む)させていただくこともありますのでご了承ください。

以上



## 福島第一原発事故に対する貴社の責任についてのご質問

1) 原子炉メーカーとして、貴社に福島第一原発事故の責任があるとお考えですか？

ある、 ない (いずれか当てはまるものに○印をしてください)

(理由: \_\_\_\_\_ )

2) 福島第一原発事故の廃炉や除染、汚染水処理などの事業を受注していますか？

はい、 いいえ (いずれか当てはまるものに○印をしてください)

(受注額: 約 \_\_\_\_\_ 円、 該当期間: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月～ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月)

3) 現在、原子炉は製造物責任法(PL法)の適用外とされていますが、福島第一原発事故の被害の状況を考えた時、原子炉メーカーの責任はどのようにあるべきだとお考えですか。

(いずれか当てはまるものに○印をしてください)

- 福島第一原発事故についてもPL法が適用されるべき
- 今後の事故の際にはPL法が適用されるべき
- 現状と変えるべきではない

(理由: \_\_\_\_\_ )

4) 貴社の製造した原子炉で過酷事故がおきましたが、今後も原子炉の製造を続けるお考えですか？

続ける、 続けない (いずれか当てはまるものに○印をしてください)

(理由: \_\_\_\_\_ )

以上

日付:

貴社名:

ご担当者:

ご所属:

お電話番号:

メールアドレス:

**GREENPEACE**